



ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2017年 4月号

通所型サービスA事業所 ^{なごみ}和 開所!



4月3日（月）、ご来賓各位、ご利用者様、大勢の方々のお力添えにより、通所型サービスA事業所 ^{なごみ}和 の開所式を執り行えたことに感謝申し上げます。

平成29年4月から、介護保険制度の中で比較的軽度の要支援1・2の方は、従来の介護保険制度の枠組みの見直しにより、“地域支援事業”となる市町村独自のサービスの中での利用に変わることになりました。（要介護1～5の方のみ介護サービスを利用できます。）

町社会福祉協議会は、3月時点での要支援1・2の方で通所型サービスをご利用される概ね30名の方に対し、その受皿となる通所型サービスA事業所 ^{なごみ}和 の開所を町地域福祉センター新館1階の、就労継続支援事業所ももの木のあとを活用して室内の改装等を進めて参りました。

この通所型サービスA事業所 ^{なごみ}和 では、ご利用者様の更なる自立度の維持のために、ご自身の1日のプログラムの自己選択制や、コミュニケーションロボット（SOTA：そあた）の配備により脳トレメニューの充実を図ることが出来ます。いつまでもイキイキと元気に自立度を高めていただけるようにいろいろな工夫（カラオケルームの完備等）が施されています。また事業所内通貨として“ま～る”



を単位とした仮想通貨を流通させ、脳トレ・運動機能向上等で予防の為の活動等に取組んだ成果として通貨を得て、それを外出支援・ご利用者様の願い事に充てる事ができます。仮想のお金を貯める楽しみと、使う喜びをシステム化し、介護予防の更なる充実を図っていききたいと思います。

これからもご利用者の皆様で工夫をしながら、文字通り ^{なごみ}和 の目的の“和む”拠点にし、和みの ^わ和からの輪 → “ま～る”をイメージした通貨も活発に流通させていきたいです。



1日のスケジュール

通所 → 活動の選択 → リハビリ・脳トレ・製作・余暇の時間 → 食事 → 入浴 → おやつ → 帰宅

※入浴されない方は脳トレ・余暇等で過ごしていただけます。

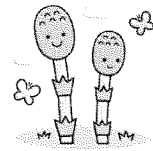
※福祉通信「ちからこぶ」は、再生紙を使用しています。



社会福祉法人 山ノ内町社会福祉協議会

平成29年度 事業計画

【 視 点 】



「一人を支え、地域を支え、つくり出そう安心な町」

いよいよ新年度が始まりました。社協の事業内容をご理解いただき、活動の輪を広げましょう。

社会福祉協議会は、社会福祉法で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体（福祉サービスなどを利用する住民を支援する団体）」と規定されており、「住民の参加を基本とし、福祉関係者をはじめ幅広い分野の関係者・団体と共に地域福祉（保健福祉）の推進のため、計画的・協働的（共働的）に諸問題の解決に取り組み、住民が安心して暮らせる地域づくりを進める社会福祉法人（非営利団体）」です。

「地域福祉の推進」を再確認し、「誰もが住みなれた場所で、その人らしく暮らせる地域づくり」のため、計画的に事業を実施・展開していきます。

人材育成事業

*住民主体による福祉活動を推進し、創造性豊かな住民活動（ボランティア活動）の中心となる人材の育成や福祉・生涯学習を積極的・計画的に推進する。更に、つつみ住民活動センターを拠点と位置づけ、住民や活動等をつなぐ「つながりの要（拠点）」として推進する。

- ①ボランティア育成・支援事業（ボランティアコーディネート）
 - ・ボランティア講座（講習会・セミナー）の開催
 - ・ボランティア交流会の開催
 - ・ボランティア研修会・視察の実施
 - ・山ノ内町住民活動センター運営委員会（団体・個人）支援
- ②福祉学習事業
 - ・福祉協力校（3小学校・中学校）への協力・支援（福祉学習の推進）
 - ・学生や一般町民を対象としたボランティア体験事業

地域福祉啓発事業

*山ノ内町住民をはじめ、関係団体・機関に広く福祉情報を広め、地域福祉の推進に対する意識を高める。

- ①ふれあい広場の開催（企画・実行支援）
- ②社会福祉大会の開催
- ③地域福祉活動計画の作成（地域に出向き調査等）に向けた取組み
- ④社協広報誌「ちからこぶ」の発行（ボランティア情報誌の別冊発行）
- ⑤社協ホームページの充実
(<http://www.honobono-shakyo.or.jp>)

サービス提供業務

*ISO9001 認証を継続し、住民一人ひとりが安心して、満足のいく生活ができるように、質の高い各種サービスの提供をします。

- ①居宅介護支援事業所の運営（介護保険法）
- ②通所介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法）
- ③訪問介護事業所の運営（介護保険法・障害者総合支援法・生活支援ホームヘルプサービス）
- ④福祉用具貸与事業所の運営（介護保険法）
- ⑤就労継続支援事業所「ももの木」の運営（障害者総合支援法）
- ⑥障害者相談支援事業所「みのり」の運営（障害者総合支援法）
- ⑦地域支援事業の通所型サービスA事業所「和（なごみ）」の運営
訪問型サービスA事業所の運営
- ⑧新規事業展開の検討・実施
 - ・県次世代ヘルスケア産業協議会による、おもてなしの宿事業（訪問介護事業）の検討・実施
 - ・生活支援コーディネーターの研究

住民活動支援事業

*山ノ内町で暮らす住民の日常生活を支援し、組織結成及び活動支援、ネットワークづくりを推進します。

- ①支援事業
 - ・配食サービス（交流会食会の実施：9月頃予定）
 - ・脳元気教室
 - ・地域福祉活動推進団体支援（いきいきサロン支援）
 - ・福祉団体支援
 - ・重度障がい者外出支援（個別外出支援）
 - ・高齢者いきがい活動（手芸教室）
 - ・障がい者支援（障がい者スポーツ・レクの開催等）
 - ・障がい者（児）社会参加支援（余暇活動）
 - ・一人親支援
 - ・一人暮らし高齢者支援（一人暮らし高齢者おたっしや会）
 - ・一人暮らし高齢者安否確認（訪問見守り事業の充実）
 - ・介護者支援
(介護者リフレッシュ教室・介護者リフレッシュ旅行)
 - ・歳末助け合い運動（施設慰問・おせち料理購入補助）
 - ・災害等支援活動（災害時住民支え合いマップ）
 - ・買い物弱者支援（わくわく商店街）
 - ・福祉車輛貸出（車イス用リフト付き自動車）
 - ②福祉権利擁護事業・金銭貸付事業
 - ・金銭管理・財産保全サービス
 - ・日常生活自立支援事業（準基幹的）
 - ・くらしの資金・高額医療費貸付事業（独自事業）
 - ・生活福祉資金貸付事業　・関係事業の相談・支援
 - ・生活困窮者自立支援法に伴う「まいさぼ飯山」との連携
 - ・成年後見制度に伴う「圏域内権利擁護センター」との連携
 - ③結婚相談所事業
 - ・結婚相談所の開設（毎週火曜日）
 - ・ふれあい交流会の開催（特に友好姉妹都市への女性参加者の広報、ホームページの活用）
 - ・二市二郡連絡会議として広域イベント(ii 出会い in 北信州)
 - ・男性登録者への啓発学習会の強化
- ### 地域福祉関係事務
- *福祉の向上につながる各種関係業務について行政と連携しながら、広く住民の理解をいただき積極的に推進します。
- ①日赤長野県支部山ノ内町分区事務
 - ・赤十字募金の実施　・義援金等の受付
 - ・災害被災者支援（物品・見舞金）
 - ・赤十字講習会の開催　・赤十字奉仕団事務
 - ②長野県共同募金会山ノ内支会事務
 - ・赤い羽根共同募金の実施　・災害被災者支援（見舞金）
 - ・共同募金委員会の設置の検討

法人運営 《平成29年度会計予算概要》

【支出】

(単位:千円)

地域福祉	地域福祉事業	36,516
	共同募金配分金事業	1,506
在宅福祉	介護保険	382,618
	ヘルパー	62,287
	デイサービス	158,489
	つつみデイサービス	87,999
	ケアマネージャー	60,203
	福祉用具	13,640
	障がい者自立支援	75,665
	ヘルパー	17,887
	デイサービス	4,095
	就労継続支援事業所	49,704
	障がい者相談支援事業所	3,979
	通所型サービスA 和(なごみ)	9,658
法人運営		37,551
合計		543,514

【収入】

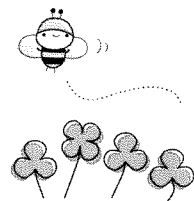
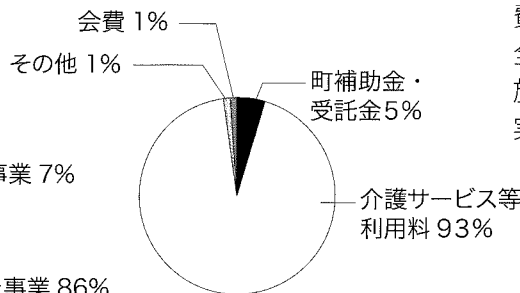
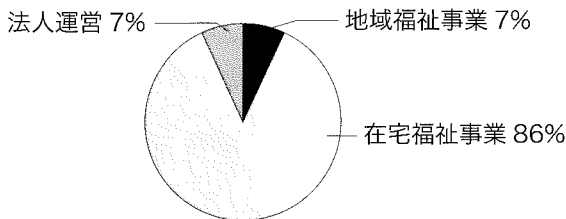
(単位:千円)

会費	3,955
町補助金・受託金	19,372
介護サービス等利用料	387,575
寄付金	1,000
共同募金配分金	1,266
くらしの資金償還金	2,000
事業参加費	1,112
その他	3,487
前年度繰越金	123,747
合計	543,514

* 推進する事業が適切に運営され、広く住民の理解がいただけるように、安定経営の維持、確率をめざします。

- ① 理事会の充実・強化
 - ② 役職員の研修・学習会の開催
 - ③ 社協会費の加入促進
 - ④ 経営診断事業の実施
- 加えて県内5社協経営研修会の充実
- ⑤ 個人情報保護に関すること
 - ⑥ 社協職員の福利厚生 of 充実

※介護サービス等に関わる経費が多く占めておりますが、健全で無駄のない事業展開を実施し、地域社会福祉事業の充実を図れるよう努力します。



News

【お問い合わせ】社協事務局 電話:33-1105 有線:2038
つつみ住民活動センター 電話:33-2810 有線:4280

◇日赤活動資金へご協力をお願い◇

赤十字の活動は、皆さまからお寄せいただく日赤活動資金に支えられています。ご協力をお願いします。



◇日赤山ノ内町分区からお知らせ◇

東日本大震災義援金・熊本地震災害義援金を平成30年3月31日、新潟県糸魚川市大規模火災義援金を平成29年6月30日まで募集を行いますので、ご支援くださいますようお願いいたします。

受付窓口：山ノ内町社会福祉協議会
月～金（祝祭日を除く）
午前9時から午後5時まで

オストメイト対応トイレが設置されました。



人口肛門・人工膀胱造設者のための（パブリックトイレ）が、役場庁舎内に設置されました。



ふれあい広場 ステージ発表 募集!

今年のふれあい広場は**5月28日(日)**です。歌・演奏・ダンスなど、ジャンルは問いません。個人での参加も大歓迎です。多くの応募をお待ちしています!

時間：10時00分～13時30分の間で、15分程度
会場：町地域福祉センター特設ステージ
締切：4月27日(木)まで
問合せ：町社会福祉協議会

※応募多数の場合には先着優先とさせていただきます。



～社協の予定～

4月

10	月	介護者リフレッシュ教室 (お花見)	
11	火	・結婚相談所 ・脳元気教室	
12	水	・わくわく商店街	
13	木	・ほのぼのランチ	
14	金	・脳元気教室	
15	土	自然と人を学ぼう① 自分の楽器の製作	
16	日	発達障がい学習会 (つつみ住民活動センター)	
17	月		
18	火	・結婚相談所 ・脳元気教室 ・手芸教室(つつみ住民活動センター)	
19	水		
20	木	・ほのぼのランチ	
21	金	・脳元気教室	
22	土		
23	日		
24	月		
25	火	・結婚相談所 ・脳元気教室	
26	水	・わくわく商店街	
27	木	・ほのぼのランチ	
28	金	・脳元気教室	
29	土	【昭和の日】 デイサービス等祝日営業	
30	日	自然と人を学ぼう② 演奏の練習	
5月	1	月	
	2	火	町遺族会(縣護國神社例大祭)
	3	水	【憲法記念日】 デイサービス等祝日営業
	4	木	【みどりの日】 デイサービス等祝日営業
	5	金	【こどもの日】 デイサービス等祝日営業
	6	土	
	7	日	
	8	月	
	9	火	・結婚相談所 ・脳元気教室

つつみデイサービス
お花見外出

☆ご寄付もいただきました☆

皆様のご芳志に心よりお礼申し上げます



明治安田生命保険相互会社
長野支社
信濃中野営業所 様より
タオル

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積み立てし、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にもたくさんの方から雑巾、オムツなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOU の4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

……とあるホテルにて

どうもたけぞうです
今回は小学校の統合について

4月より北小と西小が統合され一つの学校となりました

ありがとうございます
ごさいまう
あ、そのイスは誰ですか？
そのイスは誰ですか？
トイレにたかハローをした
だけです。元々の
部屋下イレスから
トイレ

旧北小の体育館は町社会体育館
として活用する予定。
図書館も利用するようです

いままで利用され、子供達の思い出が
つまった小学校。今後も活用し新たな
思い出を作っていくってほしいですね

編集後記

今週末に第19回長野マラソンが開催されますね。私は今回で3回目の出場となります。私にとっては完走する事が目標となっていますが、日々のランニングでは3年前より確実にたくさん走れるようになって、楽しいです。これから夏にかけて山ノ内町は、走るのに気持ちの良い時期です。さくらを見ながらウォーキングから始めてみませんか？ (T)

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信ちからこぶ 平成29年4月10日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 うさぎや印刷